

救急救命士・救急隊のための

最新の教育テクノロジーを応用し開発した、目からうろこの救急活動プロトコールを活用！

救急活動シミュレーション学習コース

救急活動基準のプロトコールに準拠した、質の高い救急活動を行うために、
「傷病者に最適な救急活動を考え組み立て、救急隊から病院（医師）への伝達」
方法を学びます。

救急隊はさまざまな傷病者の病院前救急医療を担いますが、「傷病者の観察、判断、処置、病院
選定、搬送を系統立てて進める考え方と手順」について学習する機会は限られています。

心停止と外傷の傷病者への対応の手順はアルゴリズムやプロトコールとして標準化されています
が、**心停止でもなく外傷でもない内科疾患の傷病者への対応**には一定の手順が示されていません。
本コースは救急隊員が内科疾患に対する標準的アプローチ法を学習することを目的に開発されて
います。

日本医療教授システム学会

〒343-0845

埼玉県越谷市南越谷 1-2876-1 コミュニティプラザ 1F A5-1

越谷ラーニングスタジオ内

日本医療教授システム学会セミナー事務局

e-mail: jsish.edu@gmail.com

Tel/Fax: 048-940-2475

